

【生団連通信 Vol.18】

提言「適切な『抗体検査』実施体制の早期整備を」が新聞各紙に取り上げられました

生団連事務局 広報担当の塚原です。

生団連は、4月17日、**提言【適切な「抗体検査」実施体制の早期整備を】**を発表いたしました。

新聞各紙にも取り上げられていますので、あらためて皆様にお知らせいたします。

食品新聞（4月18日掲載 ※Yahoo!ニュース転載）

「抗体検査の実施体制整備を要望 生団連が政府に提言 医療崩壊阻止と経済・社会活動の平常化に向けて」

https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200418-00010000-shokuhin-bus_all

日本食糧新聞（4月22日掲載）

「新型コロナ：生団連、抗体検査の早期整備を提言」

<https://news.nissyoku.co.jp/news/kawasaki20200420074402943>

提言内容につきましては、先日メールにて皆様に共有しておりますが、生団連 Web ページにもアップしていますので、ぜひご覧ください。

<https://www.seidanren.jp/information/pdf/266.pdf>

政府が月内にも抗体検査を実施するとの報道もあり、ここ数日は各メディアを通じて抗体検査についての国民の関心も高まってきております。また様々な問題点もある抗体検査ですが、生団連は引き続き、これらの問題点をしっかりとクリアし、「国民の生活・生命を守る」ために、早期に適切な抗体検査実施体制が整備されることを求めてまいります。

また、先日、「集団免疫」「抗体検査」等についての事務局勉強会の内容を皆様に共有いたしましたが、本メールにもその概要についてあらためて添付いたしますので、情報の整理にご活用ください。

「国民の生活・生命を守る」国民団体として、今後も新型コロナウイルスに関する問題について集約し、声を上げていきたいと考えております。

引き続き皆様のご意見を事務局までお寄せください。